令和6年度 方県小学校の教育(年間)自己評価(教職員) 【評価の窓 4:良好 3:やや良好 2:やや努力を要する 1:努力を要する】 12人/12人 100(%)	4 + 3 合計ポイント (%)	4 (%)	3 (%)	2 (%)	1 (%)
学校教育目標「自ら学び、心豊かでたくまし方県の子」3つの力「自立・共生・創造」					
①自立：自分で思考・判断し、行動できる。自分で計画を立て、行動できる。	92	50	42	8	0
②共生：多様性を認め尊重し、誰一人取り残さないよう他者と共によりよく生きる。	100	58	42	0	0
③創造：常識にとらわれない発想や工夫で、新たな価値を生み出す。(Critical Thinking)	92	58	34	8	0
「自律・共生・創造」を育む6つの重点					
④個別最適な学び ～学び合い・自由進度学習～ ・教科書、ICT等の教材を活用して自分で学ぶ。・わからないところは、仲間に聞く。・聞かれたら、誰一人取り残さないよう一緒に考える。・学び方や教材を選択【各教科・道徳・外国語(英語科)・総合的な学習・特別活動】し、判断し学びを進める。⇒ <u>学びの当事者を育む。</u>	100	50	50	0	0
⑤異年齢遊び ～方県なかよしスクール～ ・互いの違いを認め、誰一人取り残さない学びや遊びを創造する。(異年齢遊び、哲学対話、異年齢学び合い) ⇒ <u>違いを認め幸せを創造する教育の推進</u>	67	50	17	33	0
⑥自発的な遊び・学びの充実(自治活動) ・自発的な遊び・遊びを通して、資質・能力を育てる。・失敗から発見し、修正して歩み続ける。⇒ <u>社会を創る。</u>	92	42	50	8	0
⑦教育DXの充実 ・個別最適化の学びでの活用・オンライン学習の充実・ICT機器を文具として活用 ⇒ <u>デジタル化で生活を好転</u>	66	58	8	17	17
⑧教育評価・教育相談・いじめ対応 ・子供の成長に大きな可能性を感じる評価 ・学習者、保護者の心のケア ・いじめの早期発見 ⇒ <u>安心・安全を確保</u>	100	75	25	0	0
⑨未来教育プロジェクト ・方県小、網代小、三輪北小との合同学園構想 ・多様な人格に触れる機会 ⇒ <u>全職員で育てる。</u>	67	50	17	25	8
活動を支える組織との連携					
⑩地域との連携 ・各教科、総合的な学習等	92	67	25	8	0
⑪コミュニティ・スクールの発展 ・地域、PTA保護者との協働的な活動の発展 ・地域の人材、保護者の積極的な活用 ・開かれた学校、授業公開	92	58	34	8	0
⑫家庭との連携 ・学級通信 ・必要に応じた電話連絡 ・トラブル、いじめ等の対応	100	75	25	0	0

■は、評価4 + 評価3が 100%